

はじめに

当財団は昭和 58 年 12 月 21 日に設立されて以来、経済産業省のご指導のもと、研究助成事業と調査研究事業を 2 本柱としてサウンド技術の振興に努めて参りました。

研究助成事業につきましては 19 回におよび、応募総数 904 テーマ、助成件数 224 テーマに達しております。また、調査研究は 19 の報告書を刊行致しました。

これらの事業を通じまして日本音響界の研究者の方々と幅広くパイプを築き、皆様方のご協力の下にホームページ上に研究者データベースも立ち上げることが出来ました。

今回、財団にご協力を頂いております研究者の方々にお願ひし、サウンドの世界における将来の課題と予測される研究テーマを調査する運びとなりました。研究者が日頃感じておられる課題を把握して動向を探索し取りまとめることは、サウンド研究の将来の道筋を浮かび上がらせることにつながり、大変意義あることと考えます。

本報告書の作成にあたりまして、調査にご協力戴きました研究者各位に深く謝意を表しますとともに、本報告書がサウンド研究の更なる発展に少しでも寄与出来ますれば幸いです。

平成 1 5 年 3 月

財団法人 サウンド技術振興財団

理事長 河合 弘 隆

((株)河合楽器製作所代表取締役社長)